



かんたんGPS(小型タイプ)

取扱説明書




AM Telecom Co., Ltd.

※製品の品質改善のため、予告なく製品の仕様が変更されることがあります。

はじめに

- 本書では、「AMC3100」を「製品」と表記しています。
- ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書の説明は、製品の電源が入った状態に従い記載しています。
- 本書に掲載されている製品のイラストは、実物と差がある場合があります。
- ソフトウェアのアップデートは、製品ソフトウェアバージョンアップなどの理由により不定期に行われる場合があります。最新バージョンに関しては、AM Telecomのホームページ(<http://amtel.co.jp/>)をご確認ください。

取扱説明書内の表記説明

| | |
|---|---|
|  | この表記が付いていると、「取り扱いを誤るとユーザーにけがや深刻な被害を負う可能性がある」内容です。 |
|  | この表記が付いていると、「取り扱いを誤ると製品が故障や破損する可能性がある」内容です。 |
|  | この表記が付いていると、「知っておくと便利な内容や参考情報になる」内容です。 |

目次

安全上のご注意

(必ずお守りください)

お取り扱い上のご注意

防水／防塵性能について

こんな時にお使いください!

ご使用前に

- 同梱品の確認..... 17
- 各部名称と機能..... 17
- 充電方法..... 19
- 電源..... 21
- 製品状態別LEDランプ情報..... 22

付録

- ソフトウェアアップデート..... 26
- 主な仕様..... 27
- 故障かな?と思ったら..... 27
- 本機の比吸収率(SAR)について..... 30
- 技術基準適合証明..... 31




索引..... 32

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

| | |
|---|--|
|  危険 | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。 |
|  警告 | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。 |
|  注意 | この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される」内容です。 |





※1 重傷とは失明、けが、やけど(高温 低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明




次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。




| | |
|--|--|
|  禁止 | 禁止(してはいけないこと)を示します。 |
|  分解禁止 | 分解してはいけないことを示す記号です。 |
|  水濡れ禁止 | 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。 |
|  指示 | 指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。 |

製品、microUSBケーブルの取り扱いについて(共通)







危険

| | |
|---|--|
|  禁止 | 高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。 <ul style="list-style-type: none">• 火災、やけど、けがの原因となります。 |
|  禁止 | 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。 <ul style="list-style-type: none">• 火災、やけど、けが、感電の原因となります。 |
|  分解禁止 | 分解、改造をしないでください。 <ul style="list-style-type: none">• 火災、やけど、けが、感電の原因となります。 |

| | |
|---|--|
|  水濡れ禁止 | <p>水や飲料水、ペットの尿、汗などで濡らさないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 火災、やけど、けが、感電の原因となります。 |
|  水濡れ禁止 | <p>外部接続端子に液体(水や飲料水、ペットの尿、汗など)を浸入させないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 火災、やけど、けが、感電の原因となります。 |
|  禁止 | <p>高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で充電・使用・放置しないでください。</p> <p>また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所(こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など)においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 製品の変形 故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。 |



警告

| | |
|--|---|
|  禁止 | <p>強い力や衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 火災、やけど、けが、感電の原因となります。 |
|  禁止 | <p>充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させないでください。また、内部に入れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 火災、やけど、けが、感電の原因となります。 |
|  禁止 | <p>使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 火災、やけどの原因となります。 |
|  指示 | <p>ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ガスに引火する恐れがあります。 |



指示

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。

- 製品の電源を切る。
- 火災、やけど、けが、感電の原因となります。



注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

- 落下して、けがの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。

- 火災、やけど、感電の原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。

- けがなどの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

- 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

製品の取り扱いについて







警告


| | |
|--------|---|
| 禁止 | <p>ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。 |
| 指示 | <p>高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、製品の電源を切ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。 ※ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医療用電気機器をご使用される方は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。 |





危険




| | |
|--------|--|
| 禁止 | <p>火の中に投下しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">内蔵電池を漏液・破裂 発火させるなどの原因となります。 |
| 禁止 | <p>釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。 |
| 指示 | <p>内蔵電池内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。</p> <ul style="list-style-type: none">失明などの原因となります。 |
| 禁止 | <p>製品をズボンのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">無理な力がかかると破損し 発熱・発火・けがの原因となります。 |

| | |
|--|---|
|  指示 | <p>製品の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。 |
|  指示 | <p>屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 落雷や感電の原因となります。 |
|  指示 | <p>内蔵電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに製品の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 皮膚に異常を起こすなどの原因となります。 |
|  指示 | <p>所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 内蔵電池を漏液 発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。 |

| | |
|--|---|
|  指示 | <p>ペットが噛みつかないようにご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 内蔵電池の漏液 発熱・破裂 発火や製品の故障・火災の原因となります。 |
|--|---|

注意

| | |
|--|---|
|  禁止 | <p>車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 製品を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。 |
|  指示 | <p>製品の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 製品では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。 |

| | |
|---|--|
|  禁止 | <p>製品に磁気カードなどを近づけないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">• キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。 |
|  禁止 | <p>ストラップなどを持って製品をふり回さないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">• 本人や周囲の人に当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。 |
|  指示 | <p>製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none">• 長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。 |

お取り扱い上のご注意

- 本製品はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新状態でご利用ください。
- 本製品は電波を利用しているため、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本製品は電波法に定められた無線局です。

- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。
 - 誤った使いかたをしたとき
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
 - 動作中に電源を切ったとき
 - 電池の充電量がなくなったとき
 - 故障したり、修理に出したとき
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。内蔵電池は使用しなくても長期保管しておくくと徐々に放電します。
- 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。
- 本製品及び付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」及びその関係法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受けます。本製品及び付属品を輸出及び再輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本製品の電源をお切りください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 測位したときの環境(場所や電波状況など)によっては、測位の精度に差異が発生する可能性があります。

自動車内でのご使用にあたって

- 駐停車が禁止されていない安全な場所に自動車を止めてからご使用ください。
- 運転中はエアバッグのある場所に本製品を置かず、安全な場所に置いてください。エアバッグが作動して、けがをする恐れがあります。

航空機内でのご使用にあたって

- 本製品の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。機内で本製品が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。microUSBケーブルなどは防水仕様ではありません。
- 本製品を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本製品を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

- 本製品の通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼ると、電波感度が落ちる可能性があります。測位データの送信ができない場合があります。

充電時のご注意

- 屋外や風呂場、洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、風呂場などに持ち込まないでください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 外部接続端子キャップを開いて充電したときには、充電後しっかりと外部接続端子キャップを閉じてください。
- 濡れた手でmicroUSBケーブルに触れないでください。感電の原因となります。
- microUSBケーブルは、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

防水／防塵性能について

本製品は、IPX5(旧JIS保護等級5)^{*1}相当の防水性能およびIP5X(JIS保護等級5)^{*2}相当の防塵性能を有しています。

- ^{*1} IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても機能を有することを意味します。
- ^{*2} IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に本製品を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。
- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
- 本製品は、IPX5の防水およびIP5Xの防塵性能を有していますが、ホコリ、砂、泥、金属粉、食べこぼし、清涼飲料水などが入った場合には 故障の原因となることがあります。

使用時のご注意

- 外部接続端子キャップはしっかりと閉じてください。接触面に細かいゴミが挟まると、接続ができなくなります。
- 外部接続端子キャップや裏面カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切ってください。
- 本製品が濡れているときは、乾いたきれいな布でふき取ってください。
- 手や製品が濡れているときに、外部接続端子キャップの開閉は絶対にしないでください。
- 常温(15～25℃)の真水・水道水にのみ対応しています。
- 本製品に次のような液体をかけないでください。
 - 石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
 - 海水、プールの水
 - 温泉、熱湯など
- 海水やプールの水、清涼飲料水などがかかったり、ホコリ、砂、泥などが付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。

- 砂や泥などがきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本体に傷がついたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください。
- 本製品は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水(6リットル/分を超える)を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 風呂場など湿気の多い場所には、長時間放置しないでください。また 風呂場で長時間利用しないでください。
- サウナでは使用しないでください。また、ドライヤーなどの温風はあてないでください。
- 本製品は温度:-20~60°C、湿度:85%以下の範囲でご使用ください。
- コンロの脇や冷蔵庫の中など極端に高温・低温になるところに置かないでください。
- ボタンの隙間に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなる場合があります。十分に水抜きと乾燥を行ったうえでご使用ください。
- microUSBケーブルは、防水/防塵対応していません。
- 外部接続コネクタは、防水対応しています。
- 落下させるなど、本体に強い衝撃を与えたり、外部接続端子キャップを変形しないでください。防水/防塵性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。隙間などに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本製品が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 本製品は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 本製品は裏面カバーを開けられない仕様となっています。本体が濡れた場合には室内で長時間乾かすか、製品のご購入元にお問い合わせください。
- 隙間に劣化、破損があるときは、防水/防塵性能を維持できません。このときは、製品のご購入元にお問い合わせください。

こんな時にお使いください!

今どこにいる?

到着予想時間が過ぎても連絡がなく心配になっていませんか?製品から送信されたGPS衛星信号で、ユーザーの現在地が確認できます。

電池残量は足りているのか、電源が切れていないか気になる!

ユーザーが持ち歩いている製品の状態詳細を契約者に通知できます。パソコンで通知の連絡先を設定してください。

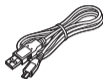
ご使用前に

同梱品の確認

製品を使用する前に、同梱品をご確認ください。



かんたんGPS
(小型タイプ)
(本体)

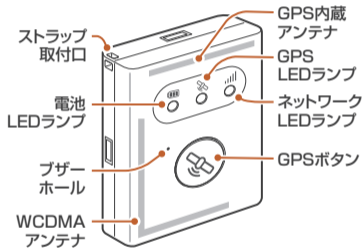


充電専用
microUSBケーブル

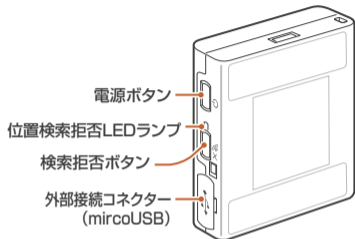
各部名称と機能

各部名称

前側



裏側



アンテナ付近に金属材料のシールを貼ったりGPS機能使用中にアンテナ付近を触ると、電波の発着信感度低下や電池消耗量上昇の可能性があります。

主要部機能

製品にあるボタンなど、主要部の機能を説明します。なお、製品にある4つのボタンは、機能や場合によって単独でも2つ以上組み合わせでも使用することができます。

| | |
|----------------|---|
| 電源ボタン | 約3秒以上長押しして、電源を入/切することができます。 |
| GPSボタン | <ul style="list-style-type: none">約3秒以上長押しすると、事前に登録した通知先に位置情報が送信されます。短く押しと、位置情報サービスの使用可能可否が確認できます。 |
| 位置検索拒否ボタン | 約3秒以上長押しすると、第三者(他人)からの位置検索を拒否／許可することができます。 |
| 電源ボタン + GPSボタン | 電源ボタンを押しながらGPSボタンを約3秒以上長押しすると、製品がリセットされます。 |

| | |
|--|---|
| 電源ボタン + 位置検索拒否ボタン + GPSボタン | 左記順に3つのボタンを同時に約3秒以上長押しすると、製品のソフトウェアを最新にアップデートすることができます。 |
| LEDランプ (電池/GPS/ ネットワーク/位置検 索拒否) | ボタンを押したり製品の状態が切り替わる際、色や点滅で知らせます。 |
| ストラップ取付口 | 製品を安全に持ち歩くための紐を付けます。 |
| 外部接続コネクタ | 製品を充電するときのmicroUSBケーブルを差し込みます。 |

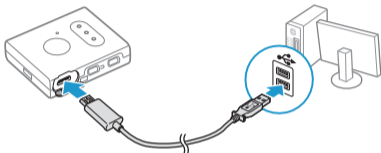
充電方法

お買い上げ時や長時間使用していない製品を使用する場合には、必ず充電してからお使いください。



必ず同梱されたmicroUSBケーブルを使用してください。同梱品ではないmicroUSBケーブルで充電をすると、電池の破裂や破損の恐れがあります。

- microUSBケーブルの両側を、製品と充電で使用するパソコンに差し込んでください。
- 充電中には電池のLEDランプが赤色に点灯し、充電が完了すると緑色に変わります。



正しくない方法で充電が行われると、製品が破損する恐れがあります。正しくない方法による破損は、保証対象外となります。



- 充電中、製品が発熱することがございますが、製品の使用寿命や機能に影響はありません。
- 電池は0～45℃で充電を行います。
- この温度範囲内でも正常充電ができない場合は、製品とmicroUSBケーブルを製品のご購入元までお問い合わせください。
- 電池の過充電／過放電は電池の寿命を縮める可能性があります。
- ACアダプタで充電する場合には、ACアダプタ04(別売)をご利用ください。ACアダプタ04のご購入については、ドコモショップ窓口へお問い合わせください。

充電が終わったら、製品をmicroUSBケーブルから外し、パソコンからmicroUSBケーブルを外してください。

充電時間および連続待受時間

| | |
|--------|--|
| 充電時間 | 最大120分(0~45℃, 5V/1A) |
| 連続待受時間 | WCDMAモード: 約 400時間 <ul style="list-style-type: none">連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。使用環境(充電状況、気温など)や機能の設定状況などにより、ご利用可能時間が変動することがあります。 |



電池の充電時間と使用時間は、充電状態と使用環境によって異なります。

電源

電源を入れる

製品に電源が入っていない状態で**電源ボタン**を約3秒以上長押しします。

- 電池/GPS/ネットワークのLEDランプが、同時に赤→青→緑の順に点灯します。

電源を切る

製品に電源が入っている状態で**電源ボタン**を約3秒以上長押しします。

- 電源を切る際、製品が現在の位置情報をサーバーに自動送信し、GPSのLEDランプが緑色に点滅します。その後、警告音が鳴って、電池/GPS/ネットワークのLEDランプが順次に赤→青→緑の順に点灯します。



製品の電源状態を確認する場合は、**電源ボタン**を短く押しします。電源が入っていると電池のLEDランプは、電池残量を表す色で1回点灯します。

製品状態別LEDランプ情報

製品の電源を入れると、状態を知らせるLEDランプが点灯、点滅します。

LEDランプ一覧

この製品には4つのLEDランプがございます。LEDランプの色の変化や点灯、点滅で、製品の状態が確認できます。

Ⓐは点灯、Ⓑは点滅状態を表します。

| 関連項目 |  |  |  |  | 内容 |
|------|---|---|---|---|------------------|
| 電源 | | ● → ● → ● | | | 電源を入れた直後 |
| | ● | ● | ● | | 電源を切る場合 |
| 電池 | ● | | | | 電池残量が約30%以上 |
| | ● | | | | 電池残量が約15%以上30%未満 |
| | ● | | | | 電池残量が約15%未満 |
| 充電 | ● | | | | 充電中の場合 |
| | ● | | | | 充電が完了された場合 |
| | ⦿ | | | | 充電エラー(充電温度範囲外) |
| | ⦿ | | | | 充電エラー(電池認識エラー) |

| 関連項目 |  |  |  |  | 内容 |
|---------------|---|---|---|---|--------------------|
| GPS・データ通信 | |  |  | | ユーザーが GPSボタンを押した場合 |
| | |  |  | | 契約者の要請で動作される場合 |
| ネットワーク | | |  | | サービス範囲内 |
| | | |  | | サービス範囲外(アクセス制限) |
| | | |  | | サービス範囲外(圏外) |
| 位置検索拒否 | | | |  | 位置検索拒否設定 |
| | | | |  | 位置検索拒否解除 |
| ソフトウェアのアップデート |  |  |  | | ソフトウェアアップデート開始 |
| |  |  |  | | ソフトウェアアップデート完了 |
| |  |  |  | | ソフトウェアアップデート失敗 |

電源を入れる

電源を入れると、電池／GPS／ネットワークのLEDランプが同時に赤→青→緑の順に点灯します。

電池の残量

電源が入っている状態で電源ボタンを短く押すと、電池残量によって電池のLEDランプ表示が変わります。

- 電池残量が約30%以上の場合、緑色に点灯します。
- 電池残量が約15%以上～30%未満の場合、青色に点灯します。
- 電池残量が約15%未満の場合、赤色に点灯します。

GPS動作状態

- ユーザーがGPSボタンを押して自分の位置情報をWebサイトに送信する場合、GPSのLEDランプが緑色に点滅します。
- 第三者からの要請でユーザーの位置情報をWebサイトに送信する場合、GPSのLEDランプが青色に点滅します。

サービス状態

GPSボタンを短く押すと、サービス状態によりネットワークのLEDランプが点滅します。

- サービスエリア内の場合、緑色に点灯します。
- アクセス制限状態では、青色に点灯します。
- サービスエリア外の場合、赤色に点灯します。

位置検索拒否状態

- 位置検索拒否状態の時、位置検索拒否LEDランプが1分毎に1回ずつ赤色に点滅します。位置検索拒否ボタンを短く押すと、位置検索拒否LEDランプが赤色に1回点灯し、拒否状態にあることを確認できます。
- 位置検索拒否を解除すると、位置検索拒否のLEDランプが消えて位置検索拒否ボタンを押してもLEDランプは点灯しません。

ソフトウェアアップデート(FOTA)の進行状態

- アップデートが始まると、電池/GPS/ネットワークのLEDランプ順に青色に点滅します。
- アップデートが完了すると、電池/GPS/ネットワークのLEDランプ順に約5秒間緑色に点滅します。
- アップデートに失敗すると、電池/GPS/ネットワークのLEDランプ順に約5秒間赤色に点滅します。

付録

ソフトウェアアップデート

発売後の製品の機能／操作性向上、エラー修正などの理由で、ソフトウェアのアップデートが予告なく実施される場合があります。より快適に製品をお使いいただくために、ソフトウェアは最新にアップデートすることをお勧めします。



ご自身でソフトウェアのアップデートが難しい場合は、製品のご購入元にお問い合わせください。

製品からソフトウェアアップデート (FOTA)

FOTA(Firmware Over The Air)は、無線ネットワーク通信を利用し簡単に製品のソフトウェアをアップデートするサービスです。

電源ボタン、位置検索拒否ボタン、GPSボタン順に約3秒間同時に長押しします。

- FOTAアップデートが始まり、電源／GPS／ネットワークのLEDランプ順に青色で点滅します。
- アップデートに成功すると、電源／GPS／ネットワークのLEDランプ順に緑色で点滅します。アップデートに失敗すると、電源／GPS／ネットワークのLEDランプ順に赤色で点滅します。



- ソフトウェアアップデートに失敗した場合、アップデートをやり直してください。
- ソフトウェアをアップデートする前に電池をフルに充電した状態でソフトウェアのアップデートを行ってください。アップデートが正常に完了できない場合があります。
- ソフトウェアアップデート中は、絶対電源を切らないでください。アップデートが正常に完了できない場合があります。
- ソフトウェアアップデート中は、正常なサービスを提供しません。

主な仕様

| | |
|------------------|---|
| サイズ | 38.5mmX45.5mmX11.85mm |
| 質量 | 約30g |
| 電池容量 | 3.6V、650mAh |
| I/O コネクタ | Waterproof microUSB (USB2.0Hi-Speed) |
| 使用温度 | -20~60℃ |
| 使用周波数 (WCDMA) | <ul style="list-style-type: none">Band 1: 1920 ~ 1980MHz (UL), 2110 ~ 2170MHz (DL)Band 6: 830 ~ 840MHz (UL), 875 ~ 885MHz (DL) |
| GPS | gpsOne Gen7, A-GPS |
| 防水性能 | IPX5 |
| 防塵性能 | IP5X |
| 充電時間 | 最大120分(0~45℃, 5V/1A) ※ 充電時間は内蔵電池が空の状態から充電したときの目安です。 |

| | |
|--------|---|
| 連続待受時間 | WCDMAモード:約400時間 |
| | <ul style="list-style-type: none">連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。使用環境(充電状況、気温など)や機能の設定状況などにより、ご利用可能時間が変動することがあります。 |

故障かな?と思ったら

まずこの取扱説明書をお読みいただき、次のような症状について確認してください。なお、症状が改善されない場合は、製品のご購入元までお気軽にご相談ください。

| 症状 | 確認 |
|---------|--|
| 電源が入らない | 製品を充電用microUSBケーブルでパソコンと接続し、充電してください。充電しても電源が入らない場合には、製品のご購入元にご相談ください。 |

| 症状 | 確認 |
|---------|---|
| 充電ができない | <p>下記状況を確認の上、適切な処置を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 充電中、電池のLEDランプが紫色に点滅する場合: 充電用microUSBケーブルが製品にしっかり差し込まれていない状態を意味します。充電用microUSBケーブルを製品から外して再び差し込んでください。 • 充電中、電池のLEDランプが赤色に点滅する場合: 充電可能な温度範囲外を意味します。充電は、電池の温度が、0~45℃の範囲内で正常に行われます。温度範囲外では充電ができない可能性がございますので、充電環境を確認してください。 <p>0~45℃の範囲内でも充電ができない場合には、製品のご購入元にお問い合わせください。</p> |

| 症状 | 確認 |
|--------------------|---|
| 電源は入っているが、正常に動作しない | <p>製品がいきなり動作しなくなったり、ボタンを押しても反応がない場合は、電源ボタンを押した状態でGPSボタンを約3秒以上長押しして製品をリセットしてみてください。36ページ参考</p> <p>リセットを行っても正常に動作しない場合は、製品のご購入元にお問い合わせください。</p> |
| 測位位置が正しくない | <ul style="list-style-type: none"> • GPS衛星により検索された位置は、測定環境によって誤差範囲が異なります。継続的に問題が発生する場合は、GPS測定環境の良いエリア(オープンスカイ)に移動してから測位してください。 |

| 症状 | 確認 |
|---------|--|
| 電池切れが早い | <p>製品をサービスエリア外で使用する場合、電池の消費量が増加し使用時間が短くなります。GPSボタンを短く押し、ネットワークのLEDランプをご確認ください。ネットワークのLEDランプが赤色に1回点灯すると、サービスエリア外にいたことが確認できますので、サービスエリア内に移動してからお使いください。</p> <p>なお、Webサイトから設定した製品の機能によっても電池消費量に差が発生する可能性もあります。</p> <p>上記の方法でも正常に動作しない場合、製品のご購入元にお問い合わせください。</p> |

| 症状 | 確認 |
|------------------|---|
| Webサイトで地図が表示されない | <ul style="list-style-type: none"> 製品の電源ボタンを短く押し、電源が入っているかを確認します。電源が入っている場合、電池のLEDランプが電池の残量によって、赤/青/緑に1回点灯します。 <p>GPSボタンを短く押し、ネットワークのLEDランプをご確認ください。ネットワークのLEDランプが赤色に1回点灯すると、サービスエリア外にいたことを意味しますので、サービスエリア内に移動してください。</p> <p>上記の方法でも正常に動作しない場合、製品のご購入元にお問い合わせください。</p> |

本機の比吸収率(SAR)について

この製品「AMC3100」は、電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この製品は、国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、この通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この製品を次に記述する所定の使用方法で使用した場合のSARの最大値は1.74W/Kg(Body)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

この製品を人体の近くでご使用になる場合

この製品を人体の近くでご使用になる場合、身体から10mm以上離してご使用ください。このことにより、この製品は電波防護の国際ガイドラインに適合します。世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、平成22年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されました。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/index02.html>

技術基準適合証明

本装置は、電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等、及び電波法に基づく技術基準適合証明等を受けています。

本装置は、電気通信事業法に基づき、登録認定機関の株式会社DSPリサーチ(DSPR)から設計認証を、また電波法に基づき、登録証明機関のテュフズードザクタ株式会社(TÜV SÜD Zacta Ltd.)から工事設計認証を受けております。

(1) 端末機器の技術基準適合認定等

本製品には、電気通信事業法第56条 第1項の規定に基づく端末機器の設計について認証を受けた以下の設備が組み込まれております。

- 機器名称:AME3102、認証番号:A130159003

(2) 特定無線設備の技術基準適合証明等

本製品には、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則 第2条 第1項 第11号の3に規定される以下の設備が組み込まれています。

- 機器名称:AME3102、工事設計認証番号:
011-130050



011-130050

A130159003

索引

お

主な仕様 44

か

各部名称 18

き

技術基準適合証明 48

し

絞り込み検索 40

充電 20

充電時間 22

主要部機能 19

そ

ソフトウェア

アップデート 43

て

電源 22

電源を入れる 22

電源を切る 22

と

同梱品 18

ひ

比吸収率 47

ほ

防水／防塵性能 14

ろ

ログイン 28

ローマ字

FOTA 43

LEDランプ一覧 23

LEDランプ情報 23

microUSBケーブル 21

×E

メモ

メモ

AMC3100 取扱説明書



2014年12月発行 Rev.1.1

機種名:AMC3100

製造元:AM Telecom Co., Ltd.

販売元:AM Telecom Co., Ltd.

※本マニュアルは古紙配合率26%再生紙を使用しています。

